

中間市子ども・子育て支援事業計画の中間年における見直しについて

1. 計画変更に至る経緯・理由

第二期中間市子ども・子育て支援事業計画は、令和2年から令和6年度までの5年間の計画として令和2年3月に策定されました。この事業計画では、将来人口の推計及び保護者に対する利用希望把握調査等を基に子育て支援ニーズを算出し、子育て支援サービスの「量の見込み」を定め、その量にどのように対応していくかを「確保方策」として掲載しております。

しかしながら、中間年にあたる令和4年度において、実績値と「量の見込み」に乖離が生じている状況です。

国が示す基本方針[※]では、「実績値」について、教育・保育給付認定区分ごとに、市町村計画における「量の見込み」と比較し、大きく乖離している場合は、計画期間の中間年を目安に、必要に応じて実態を踏まえた計画の見直しを行うこととされておりますこと、そして、本計画が今後も適正に推進、運用されるため、今回見直し作業をおこなうものです。

※「教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の整備並びに子ども・子育て支援給付及び地域・子ども支援事業の円滑な実施を確保するための基本的な指針」（抜粋）

法の施行後、支給認定を受けた保護者の認定区分ごとの人数が（中略）認定区分に係る量の見込みと大きく乖離している場合には、適切な基盤整備を行うため、計画の見直しが必要となる。このため、市町村は、支給認定の状況を踏まえ、計画期間の見直しを目安として、必要な場合には、市町村子ども・子育て支援事業計画の見直しを行うこと。（中略）なお、この場合において見直し後の子ども・子育て支援事業計画の期間は、当初の計画期間とすること。

2. 見直しの内容

今回の見直しにつきましては、過去の「実績値」を基に増減率を計算するとともに、現状を踏まえ「量の見込み」の補正を行いました。また、それに応じた確保方策に見直しを行いました。

事業名	見直し
教育・保育施設の量の見込みと確保方策	有
利用者支援事業	無
地域子育て支援拠点事業	有
妊婦健康診査	有
乳児家庭全戸訪問事業	無
養育支援訪問事業	有
子育て短期支援事業（ショートステイ）	有
子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）	無
一時預かり事業（幼稚園型）	有
一時預かり事業（在園時対象型を除く）	有
延長保育事業	有
病児保育事業	有
放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）	無
実費徴収に係る補足給付を行う事業	無

(3) 教育・保育施設の量の見込みと確保方策

【量の見込みと確保方策】

《変更前》

	4年度				
	1号	2号		3号	
		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	0歳児	1,2歳児
量の見込み (a)	333	376	99	251	
		100	276		
①特定教育・保育施設(認定こども園・幼稚園)(④を除く)	177				
②特定教育・保育施設(認定こども園・保育所)		480	90	277	
③確認を受けない幼稚園(④を除く)	556				
④幼稚園及び預かり保育(長時間・通年)	0				
⑤一時預かり事業(幼稚園型Ⅱ)				0	
⑥長時間預かり保育運営費支援事業			0	0	
⑦届出保育施設*1(⑧を除く)		0	0	0	
⑧企業主導型保育施設の地域枠*2		0	0	0	
⑨特定地域型保育			6	12	
小規模保育			6	12	
家庭的保育			0	0	
居宅訪問型保育			0	0	
事業所内保育			0	0	
(b) - (a)	400	104	-3	38	

《変更後》

	4年度				
	1号	2号		3号	
		幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	0歳児	1,2歳児
量の見込み (a)	333	464	91	273	
		二	464		
①特定教育・保育施設(認定こども園・幼稚園)(④を除く)	225				
②特定教育・保育施設(認定こども園・保育所)		465	80	265	
③確認を受けない幼稚園(④を除く)	650				
④幼稚園及び預かり保育(長時間・通年)	0				
⑤一時預かり事業(幼稚園型Ⅱ)				0	
⑥長時間預かり保育運営費支援事業			0	0	
⑦届出保育施設*1(⑧を除く)		0	0	0	
⑧企業主導型保育施設の地域枠*2		0	0	0	
⑨特定地域型保育			12	25	
小規模保育			12	25	
家庭的保育			0	0	
居宅訪問型保育			0	0	
事業所内保育			0	0	
(b) - (a)	542	1	1	17	

《変更前》

		5年度				
		1号	2号		3号	
			幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	0歳児	1,2歳児
量の見込み (a)		321	364		96	243
			97	267		
確保方針 (b)	①特定教育・保育施設(認定こども園・幼稚園)(④を除く)	177				
	②特定教育・保育施設(認定こども園・保育所)			480	90	277
	③確認を受けない幼稚園(④を除く)	556				
	④幼稚園及び預かり保育(長時間・通年)	0				
	⑤一時預かり事業(幼稚園型Ⅱ)					0
	⑥長時間預かり保育運営費支援事業				0	0
	⑦届出保育施設* ¹ (⑧を除く)			0	0	0
	⑧企業主導型保育施設の地域枠* ²			0	0	0
	⑨特定地域型保育				6	12
	小規模保育				6	12
家庭的保育				0	0	
居宅訪問型保育				0	0	
事業所内保育				0	0	
(b) - (a)		412	116		0	46

《変更後》

		5年度				
		1号	2号		3号	
			幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	0歳児	1,2歳児
量の見込み (a)		321	455		96	289
			二	455		
確保方針 (b)	①特定教育・保育施設(認定こども園・幼稚園)(④を除く)	225				
	②特定教育・保育施設(認定こども園・保育所)			475	87	273
	③確認を受けない幼稚園(④を除く)	650				
	④幼稚園及び預かり保育(長時間・通年)	0				
	⑤一時預かり事業(幼稚園型Ⅱ)					0
	⑥長時間預かり保育運営費支援事業				0	0
	⑦届出保育施設* ¹ (⑧を除く)			0	0	0
	⑧企業主導型保育施設の地域枠* ²			0	0	0
	⑨特定地域型保育				12	25
	小規模保育				12	25
家庭的保育				0	0	
居宅訪問型保育				0	0	
事業所内保育				0	0	
(b) - (a)		554	20		3	9

《変更前》

		6年度				
		1号	2号		3号	
			幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	0歳児	1,2歳児
量の見込み (a)		309	351		93	235
			94	257		
確保方針 (b)	①特定教育・保育施設(認定こども園・幼稚園)(④を除く)	177				
	②特定教育・保育施設(認定こども園・保育所)			480	90	277
	③確認を受けない幼稚園(④を除く)	556				
	④幼稚園及び預かり保育(長時間・通年)	0				
	⑤一時預かり事業(幼稚園型Ⅱ)					0
	⑥長時間預かり保育運営費支援事業				0	0
	⑦届出保育施設 ^{*1} (⑧を除く)			0	0	0
	⑧企業主導型保育施設の地域枠 ^{*2}			0	0	0
	⑨特定地域型保育				6	12
	小規模保育				6	12
家庭的保育				0	0	
居宅訪問型保育				0	0	
事業所内保育				0	0	
(b) - (a)		424		129	3	54

《変更後》

		6年度				
		1号	2号		3号	
			幼児期の学校教育の利用希望が強い	左記以外	0歳児	1,2歳児
量の見込み (a)		309	446		102	306
			二	446		
確保方針 (b)	①特定教育・保育施設(認定こども園・幼稚園)(④を除く)	225				
	②特定教育・保育施設(認定こども園・保育所)			485	92	283
	③確認を受けない幼稚園(④を除く)	650				
	④幼稚園及び預かり保育(長時間・通年)	0				
	⑤一時預かり事業(幼稚園型Ⅱ)					0
	⑥長時間預かり保育運営費支援事業				0	0
	⑦届出保育施設 ^{*1} (⑧を除く)			0	0	0
	⑧企業主導型保育施設の地域枠 ^{*2}			0	0	0
	⑨特定地域型保育				12	25
	小規模保育				12	25
家庭的保育				0	0	
居宅訪問型保育				0	0	
事業所内保育				0	0	
(b) - (a)		566		39	2	2

(2) 地域子育て支援拠点事業

【事業内容】

乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を身近な地域に開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言、その他の援助を行う事業です。

【見直し理由】

計画策定時の見込みと比べ、子育て支援センターや子育てサロンの利用が想定よりも少なくなったことから、現在の利用状況を勘案して、量の見込みを見直すものです。

《変更前》

【量の見込みと確保方策】

単位：月間延べ回数（人回）、施設数

	R元年度実績 見込み	実施時期				
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
①量の見込み	2か所	12,180 人回 (2か所)	11,412 人回 (2か所)	<u>11,088</u> 人回 (2か所)	<u>10,812</u> 人回 (2か所)	<u>10,560</u> 人回 (2か所)
②確保量		2か所	2か所	2か所	2か所	2か所
地域子育て支援拠点事業		2か所	2か所	2か所	2か所	2か所
その他		—	—	—	—	—
差異(②-①)		0	0	0	0	0

《変更後》

【量の見込みと確保方策】

単位：年間延べ回数（人回）、施設数

	R元年度実績 見込み	実施時期				
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
①量の見込み	2か所	12,180 人回 (2か所)	11,412 人回 (2か所)	<u>9,516</u> 人回 (2か所)	<u>9,420</u> 人回 (2か所)	<u>9,324</u> 人回 (2か所)
②確保量		2か所	2か所	2か所	2か所	2か所
地域子育て支援拠点事業		2か所	2か所	2か所	2か所	2か所
その他		—	—	—	—	—
差異(②-①)		0	0	0	0	0

(3) 妊婦健康診査

【事業内容】

妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに妊婦期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業です。

【見直しの理由】

計画策定時の見込みと比べ、妊婦が想定よりも少なくなったことから、現在の利用状況を勘案して、量の見込み及び確保量を見直すものです。

《変更前》

【量の見込みと確保方策】

単位：年間延べ回数（人回）

	R 元年度 実績見込み	実施時期				
		R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
①量の見込み	3,347 人回	3,347 人回	3,347 人回	<u>3,347</u> 人回	<u>3,347</u> 人回	<u>3,347</u> 人回
②確保量		3,347 人回	3,347 人回	<u>3,347</u> 人回	<u>3,347</u> 人回	<u>3,347</u> 人回
差異(②-①)		0	0	0	0	0

《変更後》

【量の見込みと確保方策】

単位：年間延べ回数（人回）

	R 元年度 実績見込み	実施時期				
		R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
①量の見込み	3,347 人回	3,347 人回	3,347 人回	<u>2,820</u> 人回	<u>2,817</u> 人回	<u>2,815</u> 人回
②確保量		3,347 人回	3,347 人回	<u>2,820</u> 人回	<u>2,817</u> 人回	<u>2,815</u> 人回
差異(②-①)		0	0	0	0	0

(5) 養育支援訪問事業

【事業内容】

養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する事業です。

【見直しの理由】

養育支援が必要な家庭の範囲を広げ、事業を手厚くするようになったことから、実態に合わせ、量の見込み及び確保量の見直すものです。

《変更前》

【量の見込みと確保方策】

単位：年間実人数（人）

	R元年度 実績見込み	実施時期				
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
①量の見込み	278人	278人	278人	278人	278人	278人
②確保量		278人	278人	278人	278人	278人
差異(②-①)		0	0	0	0	0

《変更後》

【量の見込みと確保方策】

単位：年間実人数（人）

	R元年度 実績見込み	実施時期				
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
①量の見込み	278人	278人	278人	579人	573人	568人
②確保量		278人	278人	579人	573人	568人
差異(②-①)		0	0	0	0	0

(6) 子育て短期支援事業（ショートステイ）

【事業内容】

保護者等が、疾病・疲労など身体上・精神上・環境上の理由により児童の養育が困難となった場合等に、施設において児童を預かる事業です。

【見直しの理由】

計画策定時の見込みと比べ、子育て短期支援（ショートステイ）の利用が想定よりも少なくなったことから、現在の利用状況を勘案して、量の見込み及び確保量を見直すものです。

《変更前》

【量の見込みと確保方策】

単位：年間延べ利用人数（人日）

	R元年度 実績見込み		実施時期				
	延人数	施設数	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
①量の見込み	14	2か所	14人日	14人日	14人日	14人日	14人日
②確保量	人日		14人日	14人日	14人日	14人日	14人日
差異(②-①)			0	0	0	0	0

《変更後》

【量の見込みと確保方策】

単位：年間延べ利用人数（人日）

	R元年度 実績見込み		実施時期				
	延人数	施設数	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
①量の見込み	14	2か所	14人日	14人日	8人日	8人日	8人日
②確保量	人日		14人日	14人日	8人日	8人日	8人日
差異(②-①)			0	0	0	0	0

(8) 一時預かり事業

①一時預かり事業（幼稚園型）

【事業内容】

幼稚園における在園児を対象とした、教育標準時間後に預かる一時預かり（預かり保育）事業です。市内にある幼稚園全てで実施しています。

【見直しの理由】

計画策定時の見込みと比べ、一時預かり（預かり保育）事業の利用が想定よりも少なくなったことから、現在の利用状況を勘案して、量の見込み及び確保量を見直すものです。

《変更前》

【量の見込みと確保方策】

単位：年間延べ利用人数（人日）

		R 元年度 実績見込み	実施時期				
			R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
①量の見込み	1号 認定	27,194 人日	15,603 人日	16,168 人日	16,762 人日	17,794 人日	17,829 人日
	2号 認定		12,612 人日	13,068 人日	13,495 人日	13,484 人日	14,470 人日
	計		28,215 人日	29,236 人日	30,257 人日	31,278 人日	32,299 人日
②確保量			28,215 人日	29,236 人日	30,257 人日	31,278 人日	32,299 人日
差異(②-①)			0	0	0	0	0

《変更後》

【量の見込みと確保方策】

単位：年間延べ利用人数（人日）

		R 元年度 実績見込み	実施時期				
			R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
①量の見込み	1号 認定	27,194 人日	15,603 人日	16,168 人日			
	2号 認定		12,612 人日	13,068 人日	25,365 人日	25,619 人日	25,875 人日
	計		28,215 人日	29,236 人日			
②確保量			28,215 人日	29,236 人日	25,365 人日	25,619 人日	25,875 人日
差異(②-①)			0	0	0	0	0

②一時預かり事業（在園児対象型を除く）

【事業内容】

家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、認定こども園、幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点その他の場所において、一時的に預かり、必要な保護を行う事業です。

【見直しの理由】

計画策定時の見込みと比べ、一時預かり事業の利用が想定よりも少なくなったことから、現在の利用状況を勘案して、量の見込み及び確保量を見直すものです。

《変更前》

【量の見込みと確保方策】

単位：年間延べ利用人数（人日）

	R 元年度 実績見込み	実施時期				
		R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
①量の見込み	1,227 人日	1,265 人日	1,303 人日	1,341 人日	1,379 人日	1,417 人日
②確保量		1,265 人日	1,303 人日	1,341 人日	1,379 人日	1,417 人日
差異(②-①)		0	0	0	0	0

《変更後》

【量の見込みと確保方策】

単位：年間延べ定員人数（人日）

	R 元年度 実績見込み	実施時期				
		R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
①量の見込み	1,227 人日	1,265 人日	1,303 人日	861 人日	869 人日	878 人日
②確保量		1,265 人日	1,303 人日	861 人日	869 人日	878 人日
差異(②-①)		0	0	0	0	0

(9) 延長保育事業

【事業内容】

保育認定を受けた子どもについて、通常の利用日及び利用時間以外の日及び時間において、認定こども園、保育所等において保育を実施する事業です。現行の延長保育事業は、11時間の開所時間を保育を行う事業で、市内保育園及び認定こども園で実施しています。

【見直しの理由】

計画策定時の見込みと比べ、延長保育事業の利用が想定よりも少なくなったことから、現在の利用状況を勘案して、量の見込み及び確保量を見直すものです。

《変更前》

【量の見込みと確保方策】

単位：年間実人数（人）

	R 元年度 実績見込み	実施時期				
		R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
①量の見込み	485 人	492 人	499 人	506 人	513 人	520 人
②確保量		492 人	499 人	506 人	513 人	520 人
差異(②-①)		0	0	0	0	0

《変更後》

【量の見込みと確保方策】

単位：年間実人数（人）

	R 元年度 実績見込み	実施時期				
		R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
①量の見込み	485 人	492 人	499 人	466 人	475 人	485 人
②確保量		492 人	499 人	466 人	475 人	485 人
差異(②-①)		0	0	0	0	0

(10) 病児保育事業

【事業内容】

病児について、病院・保育所等に付設された専用スペースにおいて、看護師等が一時的に保育等を行う事業です。病児保育は、「遠賀中間医師会おんが病院」、病後児保育は、「さくら保育園」で実施しています。

【見直しの理由】

計画策定時の見込みと比べ、病児・病後児保育の利用が想定よりも少なくなったことから、現在の利用状況を勘案して、量の見込みを見直すものです。

《変更前》

【量の見込みと確保方策】

単位：年間延べ利用人数（人日）

	R 元年度 実績見込み	実施時期				
		R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
①量の見込み	27 人日	27 人日	27 人日	27 人日	27 人日	27 人日
②確保量		27 人日	27 人日	27 人日	27 人日	27 人日
差異(②-①)		0	0	0	0	0

《変更後》

【量の見込みと確保方策】

単位：年間延べ利用人数（人日）

	R 元年度 実績見込み	実施時期				
		R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
①量の見込み	27 人日	27 人日	27 人日	9 人日	10 人日	11 人日
②確保量		27 人日	27 人日	9 人日	10 人日	11 人日
差異(②-①)		0	0	0	0	0